

令和5年度 第2回公民館運営審議会資料

(1) 報告事項（資料参照）

1. 令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院
2. 春・夏の公民館講座等の実施状況について
3. 秋・冬の公民館講座の実施状況について
4. 講演会・公開セミナー
5. 公民館音楽会
6. 常設展示事業
7. 公民館ギャラリー
8. 夏休み子ども教室
9. 令和5年度 阪神青い鳥学級南支部尼崎教室
10. 令和5年度 阪神くすの木学級芦屋教室

(2) 協議事項

1. 令和6年度 芦屋川カレッジ、芦屋川カレッジ大学院の学習計画と募集要項
2. 令和6年度 春・夏の公民館講座、夏休み子ども教室、公開講座セミナー
3. 令和6年度 公民館音楽会
4. 令和6年度 阪神青い鳥学級、阪神くすの木学級

(1) 【報告事項】

1. 令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院

定員と受講生数

内容	コース名	定員	受講生数		
			男	女	計
芦屋川カレッジ第40期	日本文化コース	45	8	21	29
	世界文化コース	45	12	23	35
芦屋川カレッジ 聴講生	日本文化コース	45	17	25	42
	世界文化コース	45	14	29	43
芦屋川カレッジ 大学院16期	日本人の心にひそむ 美意識	90	33	70	103

「特記事項」

10月にはカレッジ受講生企画グループにより、高島市長との交流会が開催されました。当日午前中、一般教養・科学として「量子力学の考え方」の講演があったことに驚かれるとともに、興味深いテーマが多く、自らカレッジに入学したいとコメントされ、企画するものとして心強い励ましになりました。

また、昨年度大正大学の学生により、阪神間のシニアカレッジのアンケート調査・解析がなされ、芦屋川カレッジの特徴について次のように考察しています。

「芦屋川カレッジの他大学との違いとして、満足度の高さが特徴であると調査から見えてきました。芦屋川カレッジの満足度の数値は4.29でしたが、全6校333枚のアンケートからみた全体の満足度は3.93でした。また、最後の高齢者大学に対する意見感想を自由記述する欄においても、改善点を指摘するコメントよりも前向きで感謝や良い変化を伝えるコメントが多くありました。

さらに、芦屋川カレッジへの意見感想の中で、「芦屋市」という地域に関するコメントが多くありました。芦屋川カレッジは芦屋市内の人間のみが入学資格を持っており、他大学に比べてより地域に根差した高齢者大学であると感じました。

満足度の高さや地域に根差した高齢者大学という特徴、意見感想の内容から、芦屋川カレッジが学生から愛されていることが伝わってきました。」

このような市民に愛される芦屋川カレッジを、広くアピールし、来年度の受講生募集にあたります。

2. 春・夏の公民館講座

春の公民館講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数	延べ出席者数	全回出席者数
開講記念講座 「高濱虚子とホトトギス」	4月1日	90	92	92	92	92
運動生理学講座「シニア世代なら知つておきたいからだのこと」	全2回 4月1日, 5月13日	90	91	82	128	64
哲学入門 「哲学とはなにか 一最初の哲学者たち一」	全3回 4月13日, 5月25日, 6月22日	90	63	61	142	30
サイエンス講座 「日本列島の深部地下構造と表面地形をつくる力」	全3回 4月22日, 5月27日, 6月24日	90	107	96	250	64
西洋美術史講座 「人体表現の東西 ヌードの歴史」	全3回 4月10日, 5月8日, 6月12日	90	129	99	268	74
日本人の源流・神話を訪ねて 「神様図鑑～神話と八百万の神々はここが面白い～」	全3回 4月10日, 5月8日, 6月12日	90	122	104	277	72
「世界はニュースだけではわからない」	全6回 4月15日, 5月27日, 6月17日, 7月15日, 9月16日, 10月7日	90	110	103	466	47
田辺眞人先生の「文化の歴史」Part27	全6回 4月20日, 5月18日, 6月15日, 7月27日, 8月17日, 9月21日	90	108	103	518	49
芦屋市立病院公開講座	全3回 4月8日, 5月13日, 6月10日	90	—	—	126	各回毎募集

夏の公民館講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数	延べ出席者数	全回出席者数
日本美術の魅力 「風俗画」の系譜（浮世絵つて何）	全2回 7月29日, 9月30日	100	113	93	156	63
関西文化に育まれた文学 谷崎潤一郎が出会った関西・田辺聖子が育った関西	全2回 8月19日, 9月16日	100	87	72	130	58
時空を旅する講座 「徳川家康と彼の生きた時代（後編）」	全3回 7月13日, 8月10日, 9月14日	100	95	85	226	60
日本近現代史講座 「近衛内閣・東条内閣・小磯内閣・鈴木内閣」	全3回 7月8日, 8月12日, 9月9日	100	72	59	174	58
芦屋の歴史と文化財 学芸員と探る芦屋の歴史	全2回 8月12日, 8月21日	100	78	62	111	49
芦屋病院公開講座	7月8日, 8月5日	60	66	66	各回毎	各回毎

3. 秋・冬の公民館講座

秋の公民館講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数	延べ出席者数	全回出席者数
秋の開講記念講座 山邑邸再訪	9月30日	100	84	84	84	84
サイエンス講座 「活動する太陽と私たちの関係」	全3回 10月21日, 11月18日 12月9日,	100	82	71	177	60
「世界はニュースだけではわからない」	全6回 10月21日, 11月18日 12月16日, 1月20日 2月17日, 3月23日	100	101	—	—	—

田辺眞人先生の「文化の歴史」Part28	全6回 10月19日,11月16日 12月21日,1月18日, 2月15日, 3月21日	100	110	—	—	—
芦屋病院公開講座	10月14日、11月11日 12月9日	90	108	108	各回毎	各回毎

冬の公民館講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数	延べ出席者数	全回出席者数
時空を旅する講座 「歴史から見る源氏物語」	全3回 1月11日, 2月8日, 3月14日	100	105	—	—	—
日本の近現代史講座 「近現代日本における地域社会の成り立ち」	全2回 2月5日, 3月4日	100	67	53	106	46
日本の近現代文学講座 「関西文化に育まれた文学」	全2回 2月26日, 3月11日	100	65	—	—	—
日本美術の魅力講座 「日本美術に描かれた女性たち」	全2回 1月12日, 3月1日	100	76	49	91	37
芦屋の歴史講座 「学芸員と探る芦屋の歴史」	全1回 2月22日	100	61	65	55	55
芦屋病院公開講座	10月14日、11月11日 12月9日	100	108	108	各回毎	各回毎

「特記事項」

秋の開講記念講座ではヨドコウ迎賓館（旧山邑家住宅）の発掘調査を監修された神戸大学名誉教授足立祐司先生を迎えました。貴重な遺構が発見されたことについて解説され、その後、現地見学会も開催され、タイムリーな講演会となりました。

時空を旅する講座「歴史から見る源氏物語」は大河ドラマの影響もあり、多数の応募者を集めています。サイエンス講座「活動する太陽と私たちの関係」も判り易く解説され、好評でした。

4. 講演会・公開セミナー

事業名	実施日	参加人数
こどもむけ絵本の読み聞かせと人形劇「三びきのやぎのがらがらどん」 (こどもの読書週間ポスター展 関連イベント)	5月21日	13名
消費生活セミナー 楽しい旅の豆知識 ～最新の情報でトラブルを防止し、より良い旅を～ 共催 芦屋市地域経済振興課・公民館	9月4日	40名
親子ひろば 人形劇と作って遊ぼう！	8月5日	中止
平和セミナー（共催 毎日新聞大阪本社） 講演会 占領下の大阪・関西 ～焼け跡から復興まで 展示 写真集から厳選した約20点	7月22日 7月19日～7月28日	65名
平和セミナー 平和の光 絵本で灯す 展示 平和の絵本パネル展	8月12日 7月29日～8月12日	21名
人権セミナー LGBTとジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題	7月21日	38名
家庭教育セミナー 映画「あしやのきゅうしょく」上映&学校給食を考える会	1月5日	349人
消費生活セミナー 人生最後まで自分らしく ～伝えたいこと・残したいこと～ 共催 芦屋市地域経済振興課・公民館	2月1日	41名
親子ひろば「節分のお話し会と作って遊ぼう」	2月3日	41名

「特記事項」

今年度の家庭教育セミナーは芦屋市PTA協議会により、映画「あしやのきゅうしょく」をルナ・ホールで、午前・午後それぞれ1回の上映となり、予定を大幅に上回る参加者数でした。

消費者セミナーは地域経済振興課でテーマ選定、講師選定に工夫され、本年度の参加者数は例年に比較し増加しており、質問も多く出ていました。

5. 公民館音楽会

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数
「草原の風 馬頭琴で奏でる魂のメロディ」 ミンガド・ボラグ (馬頭琴、お話) ほか	全1回 5月27日	100	144	132
「きらめくコロラトゥーラ ソプラノ」 影山りさ (ソプラノ) ほか	全1回 8月19日	100	150	105
「フランスの詩情 歌曲とシャンソン」 奈良ゆみ (ソプラノ)、椎名亮輔 (ピアノ)	全1回 10月28日	100	180	111
「晩秋のジャズ」 柏谷淳 (サックス) ほか	全1回 11月11日	100	184	92
「海を越える握手 戦間期のピアノ曲にみるフランス、ロシア、日本」 土井緑 (ピアノ)、白石知雄 (音楽学、お話)	全1回 3月2日	100	109	103

6. 常設展示事業

「子どもの読書週間ポスター展」	4月20日～5月14日
「平和展 占領下の大阪・関西」	7月19日～7月28日
「平和の絵本パネル展」	7月29日～8月12日
「夏休み子ども教室作品展」	8月16日～8月23日
「人権イベント」 (人権男女共生課)	8月25日～8月26日
「芦屋のペット、大集合写真展」	9月27日～10月6日
「芦屋大学図書館蔵書豪華本展」	
第1回 民藝の布	12月14日～12月24日
第2回 文人の書画	3月14日～3月24日

7. 公民館ギャラリー

「あしや YO 写楽会作品展示会」	4月12日～4月17日
「魔法の手」	5月24日～5月29日
「芦屋さくらまつり写真コンクール」	6月7日～6月12日
「淡遊会」	6月14日～6月19日
「写楽会 写真展」	7月12日～7月17日
「芦屋郵趣会」	9月8日～9月11日

「陶芸クラブきりん」	9月20日～9月24日
「市民ギャラリー」	10月8日～11月9日
「コミスク活動展」	11月15日～11月20日
「画塾・showz 作品展」	11月22日～11月27日
「OLIVE 絵画展」	11月29日～12月4日
「芦風会」	12月6日～12月11日
「老人クラブ連合会作品展示会」	1月24日～1月29日
「谷崎教室作品展 2024」	2月21日～2月25日
「芦屋ケロッキーズ」	2月26日～3月3日

8. 夏休み子ども教室

講座名	募集人員	応募者数	受講者数
① 「折り紙建築」に挑戦しよう！（午前）	15	77	23
② てん刻教室「名前の一字印などを作ろう」（午前）	20	45	26
③ てん刻教室「名前の一字印などを作ろう」（午後）	20	36	19
④ 水彩画教室「ひまわりを描こう」（午前）	16	78	24
⑤ 水彩画教室「3色でひまわりを描こう」（午後）	16	43	22
⑥ 古代にタイムスリップ「まが玉のアクセサリー作り」午前	16	41	18
⑦ 古代にタイムスリップ「まが玉のアクセサリー作り」午後	16	41	19
⑧ オカリナ教室(午前)	25	21	19
⑨ オカリナ教室（午後）	25	16	13
⑩ 楽しく体を動かそう！運動あそび教室	30	35	19
⑪ わくわくたのしい絵本 de 読書感想文（低学年向き午前）	15	20	10
⑫ わくわくたのしい絵本 de 読書感想文（高学年向き午後）	15	13	6
⑬ めざせ！ロボット博士（低学年向き午前）	15	25	14
⑭ めざせ！ロボット博士（高学年向き午後）	15	27	12
⑮ 女性消防団の行う「パネルシアター火災編」	30	13	6

「特記事項」

芦屋市PTA協議会からの提案と講座開設、芦屋川カレッジ学友会の皆さん、芦屋市消防団、ボランティアの皆様のご支援により多岐にわたる教室を開設いたしました。

読書感想文教室の作文が、芦屋市学校図書館協議会の表彰状をいただきました。
てん刻教室の全作品は春の日本篆刻家協会学生展(原田の森ギャラリー)に出展されます。

9, にほんご学級

講座名	回数	実績
にほんご学級	全 48 回 毎週木曜日	21 名受講

芦屋市在住の外国人に広く知ってもらうためホームページで各国語のチラシを公開しました。また芦屋市立学校、園へ本講座のチラシ配布、広報あしやでの受講生募集などにより、昨年度より 11 名増え、21 名の受講者となっています。

来年度は「国際文化住宅都市」の認識を深めるべく、にほんご学級の講師、受講生によるイベントを企画し、芦屋市在住の外国人、一般市民との交流ができる場の提供を検討しています。

10. 令和 5 年度 阪神青い鳥学級南支部西宮教室

(1) 概要 芦屋市、西宮市、尼崎市に在住の視覚障害者が対象の教室で、今年は西宮市が幹事。定員 尼崎市 10 人 西宮市 10 人 芦屋市 10 人

(2) 内容

9 月 19 日 西宮市中央公民館 開講式

- ① 教養講座：和菓子づくり体験
- ② I C T 講座：福祉機器の紹介

11 月 14 日 甲子園歴史館

- ③ 社会見学：甲子園スタジアムツアー一見学会

12 月 18 日 西宮市民会館

- ④ 健康講座：椅子ヨガ
- ⑤ 音楽講座：フルート・ヴァイオリンミニコンサート

来年度は芦屋市担当となるため、関係部門と協議し、来年度のプログラム案を策定いたします。

11, 令和 5 年度 阪神くすのき学級 芦屋教室

(1) 概要 阪神間の 7 市 1 町（芦屋市、西宮市、尼崎市、伊丹市、川西市、宝塚市、三田市、猪名川町）に在住の聴覚・言語障害者が対象の教室で、今年は川西市が幹事。県教育委員会が、県くすのき学級運営委員会に委託し、「阪神くすのき学級川西教室運営委員会」が実施。定員 30 人。

(2) 内容

9 月 16 日（土）10 月 28 日（土）11 月 26 日（日）

会場；アステホール（川西市アステ市民プラザ内）ほか

川西市危機管理課職員による防災講座、和太鼓体験、勾玉作り体験、ニュースポーツ・モルック体験

【協議事項】

1. 令和6年度 芦屋川カレッジ、芦屋川カレッジ大学院の学習計画と募集要項

芦屋川カレッジの学習プログラムは、「文部科学省・長寿社会における生涯学習の在り方について（素案）」および「第3期芦屋市教育振興基本計画」を参考に「人生100年を通じた学びの推進」として策定し、必修コースでは生活基礎能力・地域を学ぶ・一般教養・社会貢献活動など、選択コースでは日本文化・世界文化について学びます。

芦屋川カレッジ大学院は、統一テーマを「ヨーロッパ・アメリカ文化再考」とし、世界の政治、経済、文化、社会を牽引してきた地域の文学、思想、芸術、歴史等を学び、私たち非西洋世界の人間にも根づいているようにみえる欧米的価値観について考えます。それぞれの入学案内、学習計画表を添付いたします。

2. 令和6年度 春の公民館講座について

春の講座 予定

講座名	講師	回数・日時	定員
開講記念講座 「フランク・ロイド・ライト とヨドコウ迎賓館」	水上優 兵庫県立大学教授	4月6日	100
サイエンス講座 磁石の科学 金、白金などの 希少金属を小型磁石で選り分 ける	植田千秋 元大阪大学大学院理学 研究科 准教授	全2回 5月24日, 6月14日	100
西洋美術史講座 「バロック美術 —西洋文化の爛熟—」	宮下規久朗 神戸大学大学院教授	全3回 4月15日, 5月13日 6月10日	100
日本史講座 「お金の日本史 一貨幣は誰 がつくってきたのか—」	高木久史 大阪経済大学教授	全2回 4月13日, 7月20日	100
「世界はニュースだけでは わからない」	毎回、テーマごとに 講師をお招きする	全6回 4月20日, 5月25 日, 6月22日, 7月6日, 8月3 日, 9月28日	100
田辺眞人先生の「文化の歴 史」Part29	田辺眞人 兵庫の津ミュージアム 名誉館長	全6回 4月18日, 5月16日, 6月20日, 7月11日 8月29日, 9月19日	100
芦屋病院公開講座	4月 内科 紺屋医師 5月 内科 坂上医師 6月 外科 竹田医師	全3回 4月13日, 5月11日 6月8日	90

夏の講座 予定

講座名	講師	回数・日時	定員
時空を旅する講座	菅原美文 城郭研究家	3回・未定	100
近現代文学	箕野聰子 神戸海星女子学院大学	2回・未定	100
日本美術史	菅原真弓 大阪公立大学教授	2回・未定	100
芦屋の歴史	生涯学習課 学芸員	2回・未定	100
芦屋病院公開講座	芦屋病院 医師	2回・ 7月8日,8月5日	90

夏休み子ども教室

体験型ワークショップ、親子で学ぶシリーズ（料理、防災、収納など）など来年度も10講座を予定しています。

セミナー及び講演会

講座名	回数・日時	定員
第3回芦屋大学稀覯書 「曼荼羅」について	7月	100
平和セミナー 田辺聖子の戦争体験	8月	100
家庭教育セミナー	全2回	100
消費生活セミナー	全2回	100

3. 公民館音楽会（年間5回）

講座名	回数・日時	定員
「森の音、人の暮らしの音 ～ポーランドからの便り～」 湊谷亜由美（ピアノ）・吉村麻衣子（フルート）	全1回 5月11日	100
「ブラジル音楽（仮題）」 中島徹（ピアノ）・鈴木孝紀（クラリネット） ・荒玉哲郎（ベース）	全1回 6月29日	100
「珠玉のバロックからロマン派の名曲まで」 村田隆子（ヴァイオリン）ほか	全1回 9月14日	100

上記のほか、令和6年度内にあと2回を予定

「特記事項」

芦屋市在住、出身者を中心とした演奏家により、クラシック音楽だけでなく多様なジャンルの音楽の鑑賞機会を設けるよう心がけています。また、トークや解説を交えて音楽を身近に楽しめるものにしています。

常設展示事業

「こどもの読書週間ポスター展」	4月23日～5月29日
第3回芦屋大学稀観書展「曼荼羅」	7月
平和の絵本展	8月
「バレエと音楽」	9月
第4回芦屋大学稀観書展「韓国の文化財」	11月

4. 令和6年度 阪神青い鳥学級、くすのき学級について

令和6年度 阪神青い鳥学級芦屋教室

(1) 概要 芦屋市、西宮市、尼崎市に在住の視覚障害をお持ちの人が対象の教室で、兵庫県教育委員会が、兵庫県青い鳥学級運営委員会に委託し、「阪神青い鳥学級南支部芦屋教室運営委員会」を設立し、事務局運営をすすめる。

(2) 内容 【講演会】【体験】【社会見学】【芸術文化】

日時・会場は未定

令和6年度 阪神くすのき学級尼崎教室

(1) 概要 阪神間の7市1町に在住の聴覚・言語障害をお持ちの人が対象の教室で、兵庫県教育委員会が、兵庫県くすのき学級運営委員会に委託し、「阪神くすのき学級尼崎教室運営委員会」を設立し、事務局運営をすすめている。

令和6年度は尼崎市が担当。

(2) 内容 【講演会】【体験】【社会見学】【芸術文化】

日時・会場は未定

「特記事項」

デジタル・デバイド（情報格差）の解消に向けて

デジタルツールを使った生活はもはや当たり前のことになり、インターネットは生活に欠かせなくなりましたが、一方で、未だにデジタルの利用ができない人々も多く存在します。高齢者が新しい概念や技術・用語を理解し、操作を習得するのは容易ではありませんが、この状況が単なる生活上の不便から、深刻な格差にまでつながりつつあり、その解消に向けた教育を実行することが喫緊の課題となっています。

そこで来年度から、公民館講座の一環として、スマホ講座を開催する予定です。講師として甲南高等学校ボランティア委員会によるスマホ講座またはシルバー人材センターACパソコンクラブメンバーによるマンツーマンに近い形でのスマホ教室の開催を検討しています。

子ども向けプログラムの拡充

公民館では、子ども向けプログラムとして、夏休みこども教室、親子ひろば、「子どもの読書週間」ポスター展、「平和絵本展」など開催して参りました。

今年度のルナ・ホール事業では、未就学児童も含む「0歳からのこどもコンサート」を実施し、満席となるほど好評であり、来年度も継続するとともに、「子どものためのクリスマスコンサート」、「宇宙飛行士講演会」なども検討しています。